

校訓

自主
向学
敬愛

高江中

薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成29年2月号

自然の営み・学校の営み

校長 木場 宣行

一月下旬、学校の農機具庫前にあるしだれ梅の花が二、三輪咲きました。「梅は二月」との思いが強い私はとても驚き、あらためて梅の枝を見直すと蕾をいくつかつけていました。

「桜梅桃李（おうばいとより）・・毎年、梅の花を見るとこの言葉が頭の中に浮かんできます。本校の基本姿勢「みんなちがって、みんないい」と同じ意味ですね。「桜梅桃李」の言葉が私の頭の中でいっぱいになる頃、三年生はそれぞれの進路を絞り込み、それに向けて脇目を振らず突き進んでいきます。「人と比べる必要はない。あなたはあなたのままで良い」と自然が生徒たちに優しく教えてくれます。（先日全校朝会で「桜梅桃李」の話をしました。）

そして、三月中旬になると、私の大好きな「岩ツツジ」が薄紫色の花を咲かせてくれます。普段、花が咲かないとそこにあることすら気づかない、気にもとめない植物ですが、あの薄紫色を見ると、とつても気分がよく、ワクワクします。でも、この色に出会うと、三年生が卒業し、中学校からいなくなりません。もちろん、三年生の門出を祝福し、元氣よく送り出しますが・・・三年生がいなくなった学校は本当にさびしいです。楽しみだけでなく、さびしさだけでもなく、ほどよく調合しながら様々な思いを感じさせてくれる「自然の配慮」の奥深さを感じます。

受賞おめでとう！

第十回ジュニア夢プラン卓球大会

- D級男子シングルス 第二位 家村 天継（一年）
- D級女子シングルス 第三位 樗木 紅音（二年）
- E級男子シングルス 第三位 清田 涼介（一年）



立志式（二月二日）



二年生六名が、自分の決意、保護者や支えて下さる方々への感謝の言葉を堂々と発表しました。また、十二月に実施した広島、北九州方面への修学旅行報告会も写真や学んだことを上手にまとめて発表できました。

立志式記念講演（薩摩川内元気塾）



立志式に引き続き実施された記念講演は、小原茂先生からの「船員と冷凍食品工場について」という演題の講話でした。生徒たちにとってこれまで接することがあまりなかった内容であり、見知らぬ世界の事で深く印象に残りました。

中学校入学説明会および

授業・部活動体験



峰山小の六年生六名と保護者の方々からいただいた感想を紹介いたします。
○説明がとても分かりやすかったです。
○校内がすっきりしていて生徒の自主性を促す掲示物が多かったです。
○中学校では英語をべらべらとしゃべれるようになりたい。
○卓球を優しく教えてくれて嬉しかった。

3月行事予定

日	曜	学校行事等
2	木	1.2年生PTA 新旧PTA理事会
5	日	県小中学生ランキング卓球大会 高江町太郎太郎踊り
7	火	公立高校入試（～8日）
10	金	3kmロードレース（1・2年）
11	土	土曜授業日 球技大会 3年生を送る会
13	月	卒業式予行・準備
14	火	第70回卒業式
15	水	公立高校合格発表日
16	木	校内実力テスト（～17日）
19	日	川薩総合卓球大会
24	金	修了式
27	月	辞任式 PTA送別会

高江地区青少年健全育成会主催

交通安全標語応募作品



青少年健全育成意見発表大会
二年生の池松千織さんが「川内原発について考える」という演題で発表しました。若者が今後の薩摩川内市を支えることの大切さについて自分の考えを落着いて前を向いて発表することができました。



緊張感を持って 運転 事故防止
気を付けて 同じ道でも ライトを付けて
信号は 青でわたろう 安全に
知ってほしい 道路とは命を守るのではなく
失う場所だということを

3年 高階のどか



平成28年度 学校関係者評価結果

非常にそう思う・4 そう思う・3 あまりそう思わない・2 全くそう思わない・1

番号	評価項目	学校教職員による自己評価		学校関係者評価委員による評価(集約)	
		平均	対策・改善点	平均	主な意見
1	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	3.6	・学校便りやPTA諸会合、地区コミュニティ・協議会、地区ボランティア団体(高江・日クラブ)、地区行事等で積極的に発信している。今後も、積極的に参加・発信に努めたい。	3.8	・学校だより、学校関係者評価委員会をよく地域に伝達されている。
2	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	3.5	・学力向上へ向けて個別指導の工夫と充実を図っていく。体力については、現在の取組を今後も継続させたい。	3.8	・学校だより、学校関係者評価委員会をよく地域に伝達されている。
3	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活をおくっている。	3.8	・生活の記録の指導や教育相談、口頭の声かけを今後も充実させていきたい。また、家庭・地域とも連携し、今後も地域行事に楽しみながら参加していきたい。	3.3	・少人数ながら常に楽しそうな姿が見られます。・以前に比べ、登校時の姿に覇気を感じます。・時々うつむいて帰路につく生徒がおられるが、気にかかるときがあります。
4	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	3.5	・常にチェックしている。 ・学校生活の中で、生徒個々の活躍の場を設定できているので、今後も継続したい。	3.3	・保護者から、いじめがあるような話を聞きます。
5	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意をはらっている。	3.7	・毎朝の立哨指導や適宜の下校指導を行っている。昨年度からは原子力防災訓練をカリキュラムに取り入れ、学期毎に訓練も実施した。	3.3	・交通立哨などで安全確保を図っている。・下校時、特に冬場は暗いため、少し心配な面も見られます。
6	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	3.5	・PTA行事や地域行事に積極的に参加するように指導している。今後も、継続していきたい。	3.5	・校長と教頭、一部の先生の地域連携は見受けられるが、全体的にはそうでない先生がおられるようです。
7	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかこまれている。	3.6	・清掃活動やボランティア活動で、生徒・職員一丸となって取り組んでいる。 ・植栽については、一部の職員の負担が大きいため、全員で取り組む体制を構築したい。	4.0	・県道沿いの花の手入れがよくされている。・朝から全員で清掃される姿をよく見かけています。
8	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	3.7	・安全衛生推進委員会と安全点検で徹底チェックしている。また、業者に頼らず職員のみで対応した修繕もいくつかあった。	3.3	・生徒の安全確保・先日のゴールポスト点等の事故等もありますので引き続きよろしくお願い致します。
9	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	3.3	・毎月の3kmロードで地域の方々へ、直接生徒の姿を見てもらい、玄関に記録データを掲示し、来校者が見られるようにしてある。	3.8	・学校だよりでよく周知されている。
10	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	3.7	・PTAへの保護者の出席が100%でなかったが学校へ多くの協力・支援をいただいた。・保護者と学校との関係をより密接する場を工夫したり、会合等の期日調整に努めたい。	3.8	・3kmマラソン、花植栽等で学校支援を行い連携している。
11	小中一貫教育は、積極的に実践されている。	3.3	・小一一中でのふる・コミュ科や合同運動会で連携が図れた。今後は、更に連携を深めていきたい。	3.8	
12	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	3.4	・中学校で3コマ担当しており、今年度からそのうちの1コマに小学校の高学年を迎えることができた。今後も交流実施の場を模索したい。	3.8	
13	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	3.4	・英語科を中心に、積極的に授業交流に臨んで良かったと思う。授業形態を、中学校英語科主導から、もう少し工夫したい。	3.5	・表向きには評価されないが、文化祭での発表の場では英語への取組は見られる。

学校関係者評価委員会評価結果について

上の表は、今年度本校教育活動に対する教職員の自己評価と学校関係者評価委員の評価結果です。先日の学校評価委員会では、委員の方々から学校・地域行事等の機会において互いの顔が見えることが大切だという御意見等をいただきました。学校といたしましても今まで以上に情報を発信し、地域の方々に生徒の活動を見守っていただく機会や、生徒・職員が地域行事に参加する機会をさらに増やしていきたいと考えております。よろしくお願いたします。